



# 学年だより No.37

文京区立文林中学校第1学年  
2019年2月7日(木)発行

## 大使館訪問に行ってきます



**日時** 平成31年2月8日(金)  
**目的地** イスラエル大使館 東京都千代田区二番町3  
**目的** 大使館の果たす役割を学ぶことで、日本と当該国をつなぐ大使館等の重要性を理解し、豊かな国際感覚を醸成する。

**時程**  
 13:10 **学校出発** [給食後出発] — 13:30 本駒込駅 徒歩 — 飯田橋駅 (乗換) 有楽町線  
 13:45 麴町駅 徒歩 — 13:50 着 **イスラエル大使館** 発 15:00 — 15:10 麴町駅 徒歩  
 15:35 本駒込駅 徒歩 — 15:45 **学校帰着** 学活 下校

**服装** 制服 \*屋外と車内・室内の気温差が大きいので調節しやすい服装にしましょう。  
**持ち物** 筆記用具(シャープペン等と生徒手帳があれば十分です) ハンカチ ティッシュ  
 \*入館時に手荷物確認を受けますので、荷物はできるだけ持たないようにします。  
 \*交通費は持ってくる必要はありません。(教材費より支払います。)

**命のビザ** ~ 杉原千畝 先週と今週の道德の授業で、イスラエルとも関係が深い杉原千畝についてみんなで考えました。千畝は、ナチスに迫害されているユダヤ人を救うのか、自分の職=家族を守るのか苦悩の末に、外務省の指示に反して2,139通の日本通過ビザをユダヤ人に発給しました。そして、そのビザで6,000人もユダヤ人の命が救われました。

もし、自分が彼だったら? どうすればいい? 自分は何を大切にしたいのか? どう生きていけばいい? ...その答はどこにも用意されてはいません。それは、たくさん勉強して世の中を広く知り、深く考え、自分で判断し、自分で行動していく中から自分自身で見つけ出していくものです。

日本から約9000kmも離れた中東の国イスラエルで、どんな人たちがどんな毎日を送っているのかということに思いを巡らせてみることも、自分の人生を考えるための確かな手掛かりになると思います。しっかり見て、聞いて、考えて、たくさんのことを深く学んでいきましょう。



**杉原千畝とイスラエルとの関わり** \*イスラエルは1948年に建国されました。

- 1940 7~8月 リトアニアの首都カウナスの日本領事館にて「命のビザ」を発給
- 1968 在日イスラエル大使館にて、かつて「命のビザ」に救われたニシュリ参事官と再会
- 1969 かつて「命のビザ」に救われたイスラエルのバレルハフティク宗教大臣から勲章授与
- 1985 イスラエル政府から「ヤド・ヴァシム賞(諸国民の中の正義の人賞)」を受賞

## 来週の予定 \*第4回定期考査2週間前!! 3連休を活用しよう。体調にも気を配ろう!!

月/日	曜	行事予定	1校時	2校時	3校時	4校時	給食	5校時	6校時
2/11	月	<b>建国記念の日</b> 建国をしのび、国を愛する心を養う日 (昭和41/1966年制定 翌年より実施)							
2/12	火		英語	理科	数学	体育	有	社会	国語
2/13	水	英会話教室 職員研修会	国語	美術	数学	英語	有	道徳	英語彙
2/14	木		数学	体育	理科	国語	有	技術	音楽
2/15	金		英語	数学	家庭	社会	有	国語	総合
2/16	土	<b>土曜公開授業 新入生保護者説明会</b>	社会	最新の科学衛星「あらし」が探る宇宙空間の不思議 ~衛星開発から科学の最前線まで~			<b>インフルエンザ流行中</b> *うがい・手洗いで予防しよう!!		